

公益財団法人滋賀県水産振興協会の概要

1. 組織名称 公益財団法人滋賀県水産振興協会
 設立 昭和58年3月10日
 (財団法人から平成24年4月1日移行)
 理事長 田口宇一郎
 事務局 草津市志那町字柿根 1393 番地の2
2. 設立目的 水産資源の維持培養、漁業経営の近代化など水産業にかかわる社会的、経済的基盤の整備開発に係る事業を推進し、もって本県漁業の発展と安定に寄与することを目的とする
3. 基金額 琵琶湖総合開発計画に基づき、ヨシ帯で産卵するニゴロブナ・ホンモロコなどの温水性魚類(水温が上昇する時期に産卵する魚類)を対象とした資源維持事業のための基金造成

(単位：千円)

種別	基金額	設立時団体別出捐額	備考
基本財産	11,000 (設立時 10,000)	県漁連 10,000	
運用財産	988,691 (設立時 1,165,000)	県 881,250	うち 水資源開発公団負担金 587,500
		県漁連 283,750	

4. 平成24年度放流実績および平成25年度計画

(単位：万尾)

放流魚種	区分	平成24年度実績	平成25年度計画
ニゴロブナ	稚魚(水田)	(20ミリ) 1,195	800
	稚魚	(120ミリ) 103	(120ミリ) 95
	ふ化仔魚(西の湖水田)	210	200
	稚魚(西の湖)	(20ミリ) 41	
ホンモロコ	稚魚(水田)	(20ミリ) 1,059	800
	ふ化仔魚(西の湖水田)	220	200
	稚魚		(20ミリ) 100
ワタカ	稚魚	37	39

アユ	養成親魚(安曇川人工河川)	15トン	13トン
	天然親魚(姉川人工河川)	4.5トン	4トン